第 17 回東京都医学 WEB 検査学会内講座

認知症について考える~コロナ禍を経て~

1. 目的 :

- 認知症に関する知識を深め、また、治療、予防、検査に関する新しい情報を学ぶ
- 認知症予防に関する知識を身に付け、臨床検査部門として、医療従事者として、 果たすべき役割について考える
- 認定認知症領域検査技師 資格取得者のための講座(5単位)付与

2. 開催方法 :

- 第17回東京都医学検査学会において、認知症に関する下記の講義を実施します
- 学会参加者であれば、認定認知症領域検査技師の資格取得者、未取得者にかかわらず、自由に参加できますが、更新単位を希望する方は下記プログラムすべてに参加する必要があります
- 更新単位希望者は日臨技研修サイトより研修参加登録、VR 体験参加費: 1000 円の支払いをお願いします
- VR体験は完全予約制、10名ずつ3回行います(50分/回)。更新単位希望者を優先しますが、その他の学会参加者も参加費を支払えば参加可能です。
- 詳細は決まり次第学会 HP で案内します。

3. プログラム :

時間/会場	内容	講師
9:45 ~10:45	認知症と感染症と Al 〜増加する認知症と Al の可能性〜	
第 4 会場: NEXT3	コロナ禍で認知症患者が増加し、「認知症パンデミック」と言える状況です。コロナ禍の脳への影響は、直接的には脳への感染、間接的には「ステイホーム」の影響があり、どちらも脳を萎縮させることが判明しています。また、進歩の目覚ましい AI による対策にも触れます。	複十字病院 認知症疾患医療 センター長 飯塚 友道
10:55 ~11:50	e スポーツがもたらす知覚-認知スキルの可能性	
第 4 会場: NEXT3	近年急速に普及してきた s スポーツは特に産業分野で注目 されることが多いが、最近ではヘルスケア分野や教育分野 においてもその効果が期待されている。 本講義では主にスポーツの分野で研究されている知覚-認 知スキルに着目し、e スポーツがもたらす効果について、 高齢者での活用も含めて事例を紹介し、今後の可能性について議論する。	慶應義塾大学 環境情報学部 教授 加藤貴昭

12:00	認知症診断での検体検査の役割	
~13:00	ランチョンセミナー H.U フロンティア(富士レビオ)	
	アルツハイマー病の診断を正確に行うためには脳内に A β	東京都健康長寿
第5会場:	と夕ウの双方が蓄積している事を検出する必要がある。脳	医療センター
ギャラリー	背髄液、PET 検査によってこれらが可能となり、臨床の現	脳神経内科部長
	場で実用化され、さらに簡便な方法として血液による診断	岩田淳
	も可能となりつつある。このために、アルツハイマー病の	
	診断における検体検査の役割が今後は飛躍的に増えること	
	が想定される。	
1 🗆 🗎	認知症の方の気持ちに寄り添う	
13:10~	VR体験 10名×3コマ(50分)	
14:00	認知症に興味があり、認知症の方の気持ちに寄り添えるよ	
20目	うになりたいと願っている方・・・VR 体験をしてみません	
14:10~	か?	朝日新聞社認知症
15:00	大切にしていることは「本人の思い」に寄り添うことです。	フレンドリー講座
3 🗆 🗏	認知症を「自分の事」としてとらえ、VR 体験でご本人の視	専任講師
15:10~	点で認知症のことを理解してもらいます。認知症の人の思	
16:00	いを知り、認知症の人とともに生きる社会を考えるきっか	
展示会場	けを提供します。	
	参加費:1000円	

4. 参加方法

① 下記の URL より第 17 回東京都医学検査学会に参加登録:参加費 5000 円してください。アカウント登録されていない場合はアカウント登録が必要になります。

https://confit.atlas.jp/guide/event/tmamt17/static/registration

注 1) ランチョンセミナーは認知症講座枠で確保してあります。「参加しない」で 登録してください。

注 2) 機器セミナーは 15:00~になります。VR 体験 3 回目の方は「参加しない」で登録してください。

- ② 10月26日より申し込み可能となりますので、日臨技研修サイトより研修の申込 をお願いします。VR体験希望時間に合わせて登録をお願いします。
- ③ 当日は学会参加受付終了後、第3会場で研修の受付、参加費1000円の支払いを お願いします。
- ④ 第17回東京都医学検査学会参加で生涯教育専門30点が付与されます。

問い合わせ先 tmamt_17th@tmamt.or.jp